

令和7年度 生名小学校 学校評価

(数値は％ 評価：A＝対象の８０％以上が「よい」または「おおむねよい」 B＝対象の７０％以上が「よい」または「おおむねよい」
C＝対象の６０％以上が「よい」または「おおむねよい」 D＝対象の６０％未満が「よい」または「おおむねよい」)

(A B C D の色で表しています。)

	項目	番号	対象	設 問	よい	おおむねよい	やや不十分	不十分	評価	前年度との比較
1 教育 目標	教育目標 の実現	指標 1	教職員	生名小学校の教育目標『自ら学び、支え合い、たくましく生きる児童の育成』が達成できている。	22	67	11	0	A	↑
			児童	先生は、「進んで勉強すること、友達に思いやりをもつこと、運動など最後までがんばること」など、よく教えてくれる。	96	4	0	0	A	－
			保護者	学校は、教育目標『自ら学び、支え合い、たくましく生きる児童の育成』が達成できている。	48	52	0	0	A	－
			地域	学校は、教育目標『自ら学び、支え合い、たくましく生きる児童の育成』が達成できている。	38	63	0	0	A	－
2 児 童 の 育 成	確かな学 力の定 着・向 上	指標 2	教職員	児童の学力を定着させ、さらに向上させている。	11	78	11	0	A	－
			児童	授業中、先生や友達の話をよく聞き、進んで自分の考えを発表している。	54	35	12	0	A	－
			保護者	学校はお子さんの学力を定着させ、さらに向上させている。	41	48	11	0	A	－
			地域	学校は児童の学力を定着させ、さらに向上させている。	38	50	13	0	A	－
		指標 3	教職員	児童に分かりやすい授業づくりを行っている。	44	44	11	0	A	－
			児童	先生は、分かりやすく教えてくれている。	100	0	0	0	A	－
			保護者	学校は分かりやすい授業づくりを行っている。	44	48	7	0	A	－
			地域	学校は分かりやすい授業づくりを行っている。	38	50	0	0	A	－
		指標 4	教職員	児童一人一人の力を伸ばすため、個に応じたきめ細かな指導の充実に努めている。	44	56	0	0	A	－
			児童	先生は、どの子にもていねいに教えてくれている。	100	0	0	0	A	－
			保護者	学校は、お子さん一人一人の力を伸ばそうと、丁寧に指導している。	59	41	0	0	A	－
			地域	学校は、児童一人一人の力を伸ばそうと、丁寧に指導している。	50	38	13	0	A	－
		指標 5	教職員	言語活動を通して、豊かに表現する力の育成に努めている。	33	67	0	0	A	－
			児童	授業や学校生活の中で、自分の考えを話したり、人の考えを聞いたりすることがしっかりできている。	22	59	15	4	A	－
			保護者	学校は、話したり聞いたりする活動を通して、豊かに表現する力の育成に努めている。	48	52	0	0	A	－
			地域	学校は、話したり聞いたりする活動を通して、豊かに表現する力の育成に努めている。	38	50	13	0	A	－
		指標 6	教職員	学年に応じてＩＣＴの有効的な活用を行い、児童に確かな学力を身に付くようにしている。	33	44	11	11	B	－
			児童	学校や家でＩＣＴを使って進んで学習している。	63	33	4	0	A	－
			保護者	学校はＩＣＴの有効的な活用を行い、児童に確かな学力を身に付くようにしている。	37	59	4	0	A	－
		指標 7	教職員	学年に応じた時間（１０分×○学年＋１０分）、家庭学習（宿題・自主学習・読書など）を児童にさせている。	22	44	22	11	B	－
			児童	家で宿題や読書などを（１０分×○学年＋１０分）分以上している。	15	56	19	11	B	－
			保護者	お子さんは学年に応じた時間（１０分×○学年＋１０分）、家で宿題や自主学習、読書などを行っている。	11	56	26	7	B	－
	学校生活 の充実	指標 8	教職員	児童は、元気に生き生きと楽しく学校生活を送っている。	78	22	0	0	A	－
			児童	元気に生き生きと、楽しく学校生活を送っている。	77	19	4	0	A	－
			保護者	お子さんは元気に生き生きと楽しく学校生活を送っている。	63	33	4	0	A	－
			地域	児童は、元気に生き生きと楽しく学校生活を送っている。	38	63	0	0	A	－
	体験活動 の充実	指標 9	教職員	授業や学校行事等を通して、地域の自然や文化、人材を活用し、様々な体験を児童にさせている。	78	11	11	0	A	－
			児童	遠足や運動会、集会などの行事では、楽しく充実した活動ができた。	96	4	0	0	A	－
			保護者	学校は、授業や学校行事を通して、地域の自然や文化、人材を活用し、様々な体験をお子さんにさせている。	67	33	0	0	A	－
			地域	学校は、授業や学校行事を通して、地域の自然や文化、人材を活用し、様々な体験を児童にさせている。	50	50	0	0	A	－
	道徳科・ 特別活動 の推進	指標 1 0	教職員	望ましい集団活動を通して、人間関係づくりや自他を大切にする教育を充実させている。	56	44	0	0	A	－
			児童	友達や他の学年の人に思いやりをもって優しくし、仲よく遊んでいる。	81	19	0	0	A	－
			保護者	学校は、望ましい集団活動を通して、人間関係づくりや自他を大切にする教育を充実させている。	59	41	0	0	A	－
			地域	学校は、人権教育などの充実にも努め、望ましい人間関係づくりや自他を大切にする教育を充実させている。	50	38	13	0	A	－
	人権・同 和教育の 充実	指標 1 1	教職員	障がいのある方をはじめ様々な立場の人との関わりを大切にし、人権意識の高揚を図っている。	78	22	0	0	A	－
			児童	障がいのある人やいろいろな立場の人のことを考えて、行動している。	67	30	4	0	A	－
			保護者	学校は、障がいのある方をはじめ様々な立場の人との関わりを大切にし、人権意識の高揚を図っている。	63	37	0	0	A	－
			地域	学校は、障がいのある方をはじめ様々な立場の人との関わりを大切にし、人権意識の高揚を図っている。	50	50	0	0	A	－
	特別支援 教育の充 実	指標 1 2	教職員	だれもが充実した学校生活を送ることができるよう、児童の実態を把握し、適切な支援を行っている。	78	22	0	0	A	－
			児童	先生は、自分や周りの友達のことを理解し、困ったときは必要な助けをしてくれる。	85	11	4	0	A	－
			保護者	学校は、充実した学校生活が送れるよう、お子さんのことを理解し、適切な支援を行っている。	48	52	0	0	A	－
			地域	学校は、充実した学校生活が送れるよう、児童のことを理解し、適切な支援を行っている。	38	50	13	0	A	－
	基本的生 活習慣の 確立	指標 1 3	教職員	児童に、早寝・早起き・朝ご飯や手洗い・うがい・歯みがきの生活習慣を身に付けさせている。	33	44	22	0	B	－
			児童	早寝・早起き・朝ご飯や手洗い・うがい・歯磨きの生活習慣が身に付いている。	37	44	15	4	A	－
			保護者	お子さんは、早寝・早起き・朝ご飯や手洗い・うがい・歯磨きの生活習慣が身に付いている。	33	52	15	0	A	－
		指標 1 4	教職員	児童は、気持ちのよいあいさつや礼儀正しい言動などができている。	56	33	11	0	A	↑
			児童	気持ちのよい挨拶や礼儀正しい行動ができている。	59	41	0	0	A	－
			保護者	お子さんは気持ちのよい挨拶や礼儀正しい言動ができている。	48	44	4	4	A	－
			地域	児童は、地域の人たちによく挨拶するなど、礼儀正しい言動を取ることができる。	13	75	13	0	A	－
			教職員	児童は、交通ルールやマナーを守って安全に生活できている。	33	67	0	0	A	－
	規範意識 の高揚	指標 1 5	児童	交通ルールやマナーを守って安全に生活できている。	96	4	0	0	A	－
			保護者	お子さんは交通ルールやマナーを守って安全に生活できている。	48	44	7	0	A	－
			地域	児童は、交通ルールやマナーを守って安全に生活できている。	25	75	0	0	A	－
	キャリア 教育の推 進	指標 1 6	教職員	児童に将来の夢や希望について考えさせている。	33	56	0	11	A	－
			児童	将来の夢や希望について話したり考えたりしている。	52	33	7	7	A	↑
			保護者	お子さんと将来の夢や希望について話したり考えたりしている。	30	48	22	0	B	－
	いじめ・ 不登校の 未然防止	指標 1 7	教職員	いじめや不登校、その他児童のことで相談された場合、誠意をもって対応している。	89	11	0	0	A	－
			児童	いじめやその他困ったことがあったら、アンケートに書いたり、おうちの人や先生に相談したりしている。	41	30	19	11	B	↓
			保護者	学校は、いじめや不登校、その他、お子さんのことで相談した場合、誠意をもって対応している。	41	59	0	0	A	－
	安全な施 設・設備 管理	指標 1 8	地域	学校は、いじめや不登校、その他の問題に対して全教職員が協力し、早期発見・早期対応に努めている。	38	63	0	0	A	－
			教職員	災害や不審者などに対して、安心して子どもを預けられる安全面に配慮している。	78	22	0	0	A	－
			児童	地震（津波）や火事などのとき、不審者に会ったときの安全なひなんの仕方を知っている。	59	41	0	0	A	－
			保護者	学校は、災害や不審者などに対して、安心して子どもを預けられるよう安全面に配慮している。	41	48	11	0	A	－
	健康・安 全教育の 充実	指標 1 9	地域	学校は、災害や不審者などに対して、安心して子どもを預けられるよう安全面に配慮している。	50	50	0	0	A	－
			教職員	健康で、安全な生活を送ろうとする児童が育っている。	33	56	11	0	A	－
			児童	学校で、けがをしないように安全に気を付けている。	52	33	11	4	A	－
			保護者	お子さんは、けががないように、安全に気を付けて行動できている。	37	59	4	0	A	－
	教育環境 整備	指標 2 0	地域	児童は、けががないように、健康や安全に気を付けて行動できている。	38	63	0	0	A	－
			教職員	清掃、花や植木の手入れ等、校庭や校舎の環境整備が美しくされている。	78	22	0	0	A	－
			児童	学校の掃除や地域の掃除などを一生懸命している。	48	41	11	0	A	－
			保護者	学校は、清掃、花や植木の手入れ等、校庭や校舎の環境整備が美しくされている。	59	37	4	0	A	－
	開かれた 学校づく り	指標 2 1	地域	学校は、清掃、花や植木の手入れ等、校庭や校舎の環境整備が美しくされている。	38	63	0	0	A	－
			教職員	保護者や地域の方に温かく接したり、適切に連携を図ったりして、開かれた学校づくりに努めている。	67	33	0	0	A	－
			児童	地域の人に積極的にあいさつをしたり、話をしたりしている。	67	30	4	0	A	－
			保護者	学校は、保護者や地域の方に温かく接したり、適切に連携を図ったりして、開かれた学校づくりに努めている。	56	44	0	0	A	－
		指標 2 2	地域	学校は、保護者や地域の方に温かく接したり、適切に連携を図ったりして、開かれた学校づくりに努めている。	50	50	0	0	A	－
			教職員	学校公開や学年通信、ホームページ等で、学校の取組や様子を積極的に伝えることができている。	89	11	0	0	A	－
			保護者	学校は、学年便りやホームページ、ＰＴＡ広報誌などにより、学校の様子を家庭へ伝えている。	70	26	4	0	A	－
			地域	学校は、学校便りやホームページ、ＰＴＡ広報誌などにより、学校の様子を地域へ伝えている。	38	63	0	0	A	－
3 研修・ 組織	教職員の資質・能力 の向上 校内組織 の充実	指標 2 3	教職員	自己研修に努めるとともに、校内・校外研修にも意欲的に参加している。	22	67	11	0	A	－
		指標 2 4	教職員	学校は、学校の教育目標の具現化に向け、教育計画の立案・実践・評価・改善を行うことができている。	44	56	0	0	A	－
		指標 2 5	教職員	学校は、報告・連絡・相談を密にして、組織として問題に対応することができている。	56	44	0	0	A	－
		指標 2 6	教職員	学校は、管理規制に基づき、適切に情報管理できている。	62	23	15	0	A	－